

アセスメント票

受付No・5 氏名：青木 和子 対応職員：〇〇 〇〇		アセスメント対応状況 <input checked="" type="checkbox"/> 家庭訪問（ 8月28日）（ 月 日）（ 月 日） <input type="checkbox"/> 外来（ 月 日）（ 月 日）（ 月 日） <input type="checkbox"/> 電話等（ 月 日）（ 月 日）（ 月 日）																	
障害者の概要	生活歴	<p>長女として生まれる。中学時代に「いじわるをされる」「悪口が聞こえる」等を訴え不登校になり教師の勧めで精神科を初診。その後も同様の幻聴や被害妄想が出現し、17歳の時に統合失調症と診断される。高校は休みがちだったが卒業する。</p> <p>病気のことは伏せて8年ほど工場のパートで働いたが、服薬中断により病状が悪化。工場と同僚とトラブルになり、精神科に入院。（この時退職した）半年の入院後退院。その後パートとしてコンビニ等で働くこともあったが長続きはしなかった。その後も2回ほど入院したが、30代以降は外来のみで維持している。</p> <p>父が8年前、母が1年前に死去。母が亡くなるまでは、母がほぼ家事全般を行っていた。弟は早くに家を出て他県で生活しており、日常的に連絡を取り合っていない。</p> <p>借住まいで、母が亡くなった後は本人が家賃を払っている。（家賃4万円）</p> <p>現在は、11時ぐらいに起床し、自宅で横になって過ごしている。電気代や水道代がもったいない、面倒くさい等の理由でお風呂は入らず、1週間に1度シャワーを浴びている。料理はせず、毎日コンビニで弁当を買って食べている。整容面でも1週間着替えず、同じ洋服をずっと着ている。陰性症状が目立ち、自閉傾向となっている。</p> <p>障害基礎年金2級と両親から残された預金を切り崩して生活をしている</p>																	
	障害者手帳	<input type="checkbox"/> 身障手帳（種 級） <input type="checkbox"/> 療育手帳（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 精神保健福祉手帳（2級） <input type="checkbox"/> 取得していない	年金 <input checked="" type="checkbox"/> 障害基礎年金 2級 <input type="checkbox"/> 障害厚生年金 級 <input type="checkbox"/> 国民年金 <input type="checkbox"/> その他年金（ ）																
	生活保護の受給	<input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> なし																	
	障害支援区分	<input type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/> 区分1 <input type="checkbox"/> 区分2 <input type="checkbox"/> 区分3 <input type="checkbox"/> 区分4 <input type="checkbox"/> 区分5 <input type="checkbox"/> 区分6 <input checked="" type="checkbox"/> 未認定																	
	病歴・障害歴	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年月</th> <th>事項</th> <th>年月</th> <th>事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学時</td> <td>〇〇病院初診</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>17歳</td> <td>統合失調症と診断</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>25~30歳頃</td> <td>〇〇病院入院（計3回）</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年月	事項	年月	事項	中学時	〇〇病院初診			17歳	統合失調症と診断			25~30歳頃	〇〇病院入院（計3回）			
	年月	事項	年月	事項															
	中学時	〇〇病院初診																	
17歳	統合失調症と診断																		
25~30歳頃	〇〇病院入院（計3回）																		
医療機関利用状況〔現在の受診状況、受診科目、頻度、主治医、どの疾患での受診〕	<p>*M病院（精神科：統合失調症）☆☆医師 4週間に一回</p> <p>*服薬状況（服薬名・量）リスパダール(2)6T デパケンR(200)6T タスモリン(1)4T / ユーパン(0.5)4T ベイスン(0.2)4T ラックビー錠 8T / (朝・夕) ネルロネン(5)1T リスミー(2)1T / (就前)</p>																		
医療保険 被保険者 (本人)・家族	<input checked="" type="checkbox"/> 国民健康保険 <input type="checkbox"/> 健康保険 記号 番号 障害者医療： <input type="checkbox"/> 厚生医療 <input type="checkbox"/> 育成医療 <input checked="" type="checkbox"/> 精神通院医療 <input type="checkbox"/> その他（ ）																		
現在使用している福祉用具：	・なし																		
生活状況〔普通の1日の流れ〕 ※週間生活表が必要な場合は別紙に記入 本人 ・11時ごろ起床、昼食を13時頃食べる。食事は主にコンビニ弁当。家事はほとんど行わず、横になって過ごす。23時就寝。 介護者 ・弟（他県在住）は両親が亡くなった時は手続き等の役割を引き受けて動いてくれたが、現在はほとんど行き来なし。																			

利用者の状況

1 生活基盤に関する領域

項目	チェック内容			本人の能力と制限 気づいたこと 本人の環境と制限 気づいたこと
	実態	希望	援助の要 ・不要	
経済環境	障害年金 2級受給	あり	要	貯金残額80万円、減ってきている。
住環境	戸建の借家	なし	不要	家賃4万円。 両親と暮らしたこの家に居たい。

2 健康に関する領域

項目	チェック内容			本人の能力と制限 気づいたこと 本人の環境と制限 気づいたこと
	実態	希望	援助の 要・不要	
服薬管理	自己管理	なし	要	不安から頓服薬を指示以上の量飲んでしまう事がある。
食事管理	コンビニ弁当	あり	要	簡単な料理は作れるが面倒くさいとほとんど作らない。買う弁当は油物が多いが、体重を気にしている。食事を抜いてダイエットしたいとも発言。
病気への留意	統合失調症 肥満傾向	あり	要	受診は2週に1回自分で行く。被害的な考えになりやすい。陰性症状や生活障害も目立つ。内科的には問題なし。 身長 158cm 体重 70kg (M病院より情報)
体力	疲れやすい	あり	要	

3 日常生活に関する領域

項目	チェック内容			本人の能力と制限 気づいたこと 本人の環境と制限 気づいたこと
	実態	希望	援助の要 ・不要	
衣類着脱 (上衣) (ズボン等)	自立	あり	要	更衣や着脱は出来るが、一週間同じ服の事もある。
整容行為	ほとんど気にかけていない	あり	要	主治医に言われてたまに美容院に行く。(半年ごと位)
食事行為	自立	なし	不要	
排泄行為 (排尿) (排便)	自立	なし	不要	
睡眠	眠剤+ 不眠時頓服	あり	要	たまに不眠で不安になる。
入浴行為	2週に1回シャワー	あり	要	面倒という理由から、浴槽につからない。
ベットへ移乗 (床) (車椅子等)	自立	なし	不要	
屋内移動	自立	なし	不要	
調理(後片付けを含む)	調理しない	あり	要	以前は母と調理していた。(カレー・野菜炒め・焼きそば)、今はしない。
洗濯	月に1回程度	あり	要	洗濯物がたまるとやっという。
掃除	殆ど行わない	あり	要	部屋が散らかっている。
整理・整頓	片付いていない	あり	要	書類や財布の置き場所が決まっていない。
ベットメイキング	敷きっぱなし	あり	要	

書類の整理	苦手	あり	要	
買物	日用品の買い物をしていない	あり	要	服や洗剤等は母が亡くなってから、1年間自分では買っていない。
衣類の補修	しない	あり	要	
育児	不要	なし	不要	

4 コミュニケーション・スキルに関する領域

項目	チェック内容			本人の能力と制限 気づいたこと 本人の環境と制限 気づいたこと
	実態	希望	援助の要 ・不要	
意思表示の手段	言語で可	なし	不要	
意思伝達の程度	慣れない相手は苦手で話せない	あり	要	話せるような雰囲気に対応してほしい。
他者からの意思伝達の理解	言葉だけの説明は理解しにくい	あり	要	説明しながら一緒に行くようなやり方が望ましい。
情報伝達機器の使用	携帯電話利用	なし	不要	

5 社会生活技能に関する領域

項目	チェック内容			本人の能力と制限 気づいたこと 本人の環境と制限 気づいたこと
	実態	希望	援助の要 ・不要	
対人関係	近隣交流なし 弟も疎遠	あり	要	近隣住民との付き合いは殆ど無い。友人も少ないと思われる。 「話し相手が欲しい」と発言。
屋外移動 (近距離移動) (遠距離移動)	通院は自力	あり	要	受診はバス・電車利用で行ける。 初めての場所は心配なので行かない。
金銭管理	貯金が減っている	あり	要	生活費全体を把握していない。
危機管理	相談相手が欲しい	あり	要	不安な時(平日日中)は病院に電話するが、それ以外の相談相手がいない。

6 社会参加に関する領域

項目	チェック内容			本人の能力と制限 気づいたこと 本人の環境と制限 気づいたこと
	実態	希望	援助の要 ・不要	
レクリエーション等	家の中で殆ど過ごしている	あり	要	家の中で一日中過ごすことが多いため、本人も外に出ないといけな思っている。
趣味	J-POP好き	あり	要	同じ趣味の仲間が欲しい。
旅行	行っていない	なし	不要	希望はない。
当事者団体の活動	行っていない	あり	要	話したり相談する相手が欲しい。
各種社会的活動	行っていない	あり	要	貯金が減っているので仕事しなければと思うが、何をしたらいいかわからない。

7 教育・就労に関する領域

項目	チェック内容			本人の能力と制限 気づいたこと 本人の環境と制限 気づいたこと
	実態	希望	援助の要 ・不要	
教育	高校卒業	なし	不要	
就労	希望あり	あり	要	就労しなければならないと感じているが、何をしたらいいかわからない。

8 家族支援に関する領域

項目	チェック内容			本人の能力と制限 気づいたこと 本人の環境と制限 気づいたこと
	実態	希望	援助の要 ・不要	
家族 ① 情報提供 ② 介護負担軽減 ③ 家族関係調整 ④ 社会参加	他県に弟(単身)	あり	要	<ul style="list-style-type: none"> ・弟は両親が亡くなった時は手続き等の役割を引き受けて動いてくれたが、現在はほとんど行き来なし。 ・現在の借家は亡くなった父が借りていた、現在は家賃を本人が払っているが、次の契約更新時には本人が契約し、保証人も選ぶ必要がある。

本人の要望・希望する暮らし

- ・お金がなくなってきているので仕事をしたいが、何をしたらいいかわからない。
- ・気になる事やこれからの事など、相談する相手が欲しい。話し相手が欲しい。
- ・ダイエットしたい。
- ・家事を手伝ってほしい、自分でやらなければならないとも思う。(相談支援専門員が推察して訊いたところ、本人が同意した)
- ・両親と暮らしたこの家に居たい。

家族の要望・希望する暮らし

- ・(弟) 不明

関係職種からの情報

(病院) 通院は行えている。デイケアを勧めたが、通うのが1時間以上なので利用しなかった。
(市役所) 近隣住民が民生委員に相談、市に連絡が入った。

[家屋の見取り図] 持ち家 その他



担当者所見

- ・入浴や料理など、“行わなければならない”という意識はある。一緒に行くことで取り組めるかもしれない。
- ・相談員と二人だと自分の気持や考えを話してくれるが、集団の中ではどのようにコミュニケーションをとったらいいのかわからなくなるようで、表情やからだ硬直したように固まってしまう場面もある。少人数の中では比較的落ち着いて過ごせると感じる。
- ・生活のリズムを整えるためにも日中過ごせる場所が必要と思われる。